

財政福祉委員会
説明資料

平成31年3月11日

病院局

目 次

	頁
1 病院事業における消費税及び地方消費税の推移	1
2 職種別増員の状況	2
3 職種別超過勤務時間数の推移	2
4 臨床研修医・シニアレジデントの出身大学別人数	3
5 西部医療センターにおける外来診療待ち時間の状況	3
6 東部医療センター入院・診療棟の概要	4
7 東部医療センターにおける収益的収支の推移	7
8 政令指定都市における病院事業の経営形態	8
9 附属病院化における病院局の主な課題	10
10 偕行会城西病院における患者数等の推移	10
11 緑市民病院における入院患者数等の状況	11
12 緑市民病院指定管理者に対する交付金の状況	11
13 経営形態別の主な制度比較	12
14 駐車場使用料の消費税率引き上げによる影響	14
15 有料個室の利用率の状況	15

1 病院事業における消費税及び地方消費税の推移

区 分	30 年 度	31 年 度	内 容
仮受消費税額 A	円 83,933,033	円 97,499,500	課税収入に対する消費税及び地方消費税の額
仮払消費税額 B	1,526,825,297	2,122,279,137	課税支出に対する消費税及び地方消費税の額
仕入控除税額 C	47,648,155	67,412,585	仮払消費税額のうち、仮受消費税額から差し引くことができる消費税額 (仮払消費税額×課税収入割合)
納付税額 A-C	36,284,800	30,086,900	仮受消費税額から仕入控除税額を除いた実納付税額 (百円未満切捨て)
仕入税額控除ができない消費税額 B-C	1,479,177,142	2,054,866,552	仮払消費税額のうち、仮受消費税額から差し引くことができない消費税額

2 職種別増員の状況

(単位：人)

区 分	増 員 数
医 歯 科 医 師 師	3
看 護 職 員	25
そ の 他 医 療 従 事 者	16
事 務 職 員	9
計	53

3 職種別超過勤務時間数の推移

(単位：時間)

区 分	29 年 度	30 年 度
医 歯 科 医 師 師	57.8	54.5
看 護 職 員	13.7	14.6
そ の 他 医 療 従 事 者	22.2	22.3
事 務 職 員	26.2	25.8
計	20.7	21.1

注1：1か月当たりの平均時間数

注2：平成30年度は4月から1月までの実績

注3：医師、歯科医師にはシニアレジデントを含む

4 臨床研修医・シニアレジデントの出身大学別人数

(単位：人)

区 分	出 身 大 学	人 数
臨 床 研 修 医	名 古 屋 市 立 大 学	14
	そ の 他	20
	計	34
シニアレジデント	名 古 屋 市 立 大 学	18
	そ の 他	31
	計	49

注1：平成31年3月1日現在

注2：臨床研修医には臨床研修歯科医を含む

5 西部医療センターにおける外来診療待ち時間の状況

(単位：分)

区 分	30 年 度
待 ち 時 間	45.5

注：患者満足度調査において、「受付されてから診察までの待ち時間」を自己申告で記入していただいた待ち時間の平均値

6 東部医療センター入院・診療棟の概要

(1) 施設概要

建築面積	約 4,840 m ²
延床面積	約 28,450 m ²
構造	鉄骨造(免震構造)
階数	地上8階、塔屋1階

(2) 主な特徴

療養環境の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○病室面積及び廊下幅の拡張 ○個室割合の増加及び個室的多床室の採用
医療機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○OMR I 室や心臓血管撮影室を 1 階東側に配置し、救急・外来棟 1 階の救命救急センターとの連携を強化 ○心臓血管センターを増床 (50 床→82 床) し、3 階の東西病棟に配置することにより、救急・外来棟 3 階の集中治療センターとの連携を強化 ○脳血管センターを 5 階の東西病棟に集約することによる一体的運用 ○人工透析部門を 3 床から 8 床へ拡充 ○8 階西病棟に配置する感染症病床については、すべての病室を前室付きの個室とし、うち 4 室では人工透析の実施を可能とするなど、第二種感染症指定医療機関としての機能を強化
災害対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○免震構造による地震被害の軽減 ○災害時の広域患者搬送に対応するため屋上にヘリポートを設置

(3) 部門構成イメージ図

		西	東	
		ヘリポート		
RF				
8F	感染症 病床 (10床)	病棟	病棟	
7F		病棟	病棟	
6F		病棟	病棟	
5F		病棟 脳血管センター	病棟	
4F	電気室	病棟	薬剤、リハビリ	管理
3F	電気室	病棟 心臓血管センター	病棟、臨床工学	手術、中央材料、臨床工学 集中治療センター
2F	スタッフエリア	内視鏡センター 人工透析	中央検査	一般外来
1F	物流倉庫	放射線治療、栄養管理 感染外来	放射線診断 (MRI室、心臓血管撮影室)	救命救急センター、薬剤 放射線診断、地域連携 総合受付
		免震装置		免震装置
		入院・診療棟	※	救急・外来棟

※ 渡り廊下 (1階から4階まで)

(4) 主な医療機器

区 分	数 量	説 明
強力放射線深部治療装置	1 台	病巣を三次元で捉え、腫瘍に対して十分な線量を投与しつつ周辺の正常組織への副作用を最小限に抑えることができる放射線治療装置
血管連続撮影装置	3 台	カテーテルを血管から挿入し、エックス線を用いて病変部（腫瘍性病変、血管病変等）の血行動態を多方向から診断、治療する装置。 （1台は血管連続撮影装置とコンピュータ断層診断装置（CT）を組み合わせた装置）
全身用エックス線 コンピュータ断層診断装置 （ C T ）	1 台	身体の周囲を回転しながらエックス線を照射し、コンピュータで処理することにより、身体の内部（臓器、血管、骨等）を画像化する装置
生化学自動分析装置・ 免疫測定装置	1 式	血糖、脂質などの生化学的検査項目を測定するほか、抗原抗体反応を利用し腫瘍マーカー、ウイルス感染症の抗原や抗体などを測定する装置
透 析 装 置	1 式	血液を体内から取り出し、血液中の老廃物や余分な水分を取り除き、浄化された血液を体内に戻す装置
内 視 鏡 シ ス テ ム	2 式	高解像度システムを搭載し、光源、モニター、スコープ等を利用して消化器等の検査・処置を行う装置

7 東部医療センターにおける収益的収支の推移

(単位：千円)

区 分	30 年 度	31 年 度
収 益 的 収 入 A	15,294,646	16,217,788
入 院 収 益	10,502,780	10,706,130
外 来 収 益	2,265,422	2,307,339
一般会計補助金	1,752,059	2,080,868
そ の 他	774,385	1,123,451
収 益 的 支 出 B	16,130,800	19,044,182
給 与 費	8,060,334	8,841,546
材 料 費	4,175,694	4,331,758
経 費	2,082,214	2,535,870
減 価 償 却 費	1,287,164	1,231,843
そ の 他	525,394	2,103,165
差 引 A-B	△ 836,154	△ 2,826,394

注：一般会計補助金には、一般会計負担金を含む

8 政令指定都市における病院事業の経営形態

区 分	病 院 名	経 営 形 態
札幌市	市立札幌病院	地方公営企業法 全部適用
仙台市	仙台市立病院	地方公営企業法 全部適用
さいたま市	さいたま市立病院	地方公営企業法 一部適用
千葉市	千葉市立青葉病院	地方公営企業法 全部適用
	千葉市立海浜病院	
横浜市	横浜市立市民病院	地方公営企業法 全部適用
	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター	
	横浜市立みなと赤十字病院	指定管理者制度
川崎市	川崎市立川崎病院	地方公営企業法 全部適用
	川崎市立井田病院	
	川崎市立多摩病院	指定管理者制度
新潟市	新潟市民病院	地方公営企業法 全部適用
静岡市	静岡市立静岡病院	地方独立行政法人
	静岡市立清水病院	地方公営企業法 一部適用
浜松市	浜松医療センター	指定管理者制度
	浜松市リハビリテーション病院	
	浜松市国民健康保険佐久間病院	地方公営企業法 一部適用
名古屋市	名古屋市立東部医療センター	地方公営企業法 全部適用
	名古屋市立西部医療センター	
	名古屋市立緑市民病院	指定管理者制度
京都市	京都市立病院	地方独立行政法人
	京都市立京北病院	

区 分	病 院 名	経 営 形 態
大 阪 市	大 阪 市 立 総 合 医 療 セ ン タ ー	地 方 独 立 行 政 法 人
	大 阪 市 立 十 三 市 民 病 院	
堺 市	堺 市 立 総 合 医 療 セ ン タ ー	地 方 独 立 行 政 法 人
神 戸 市	神 戸 市 立 医 療 セ ン タ ー 中 央 市 民 病 院	地 方 独 立 行 政 法 人
	神 戸 市 立 医 療 セ ン タ ー 西 市 民 病 院	
	神 戸 市 立 西 神 戸 医 療 セ ン タ ー	
	神 戸 市 立 神 戸 アイ セ ン タ ー 病 院	
岡 山 市	岡 山 市 立 市 民 病 院	地 方 独 立 行 政 法 人
	岡 山 市 立 せ の お 病 院	
	岡 山 市 立 金 川 病 院	指 定 管 理 者 制 度
広 島 市	広 島 市 立 広 島 市 民 病 院	地 方 独 立 行 政 法 人
	広 島 市 立 安 佐 市 民 病 院	
	広 島 市 立 舟 入 市 民 病 院	
	広 島 市 立 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 病 院	
	広 島 市 医 師 会 運 営 ・ 安 芸 市 民 病 院	指 定 管 理 者 制 度
北 九 州 市	北 九 州 市 立 医 療 セ ン タ ー	地 方 公 営 企 業 法 全 部 適 用
	北 九 州 市 立 八 幡 病 院	
	北 九 州 市 立 門 司 病 院	指 定 管 理 者 制 度
福 岡 市	福 岡 市 民 病 院	地 方 独 立 行 政 法 人
	福 岡 市 立 こ ど も 病 院	
熊 本 市	熊 本 市 立 熊 本 市 民 病 院	地 方 公 営 企 業 法 全 部 適 用
	熊 本 市 立 植 木 病 院	

注：平成30年4月1日現在

9 附属病院化における病院局の主な課題

区 分	内 容
財 務 面	<ul style="list-style-type: none"> ・ 累積欠損金の整理 ・ 企業債の未償還残高の整理 ・ 運営費交付金算定の考え方の整理
処 遇 面	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の身分の切替え ・ 職員給与の扱い

10 偕行会城西病院における患者数等の推移

区 分	29 年 度	30 年 度
入 院 患 者 数 (1 日 平 均)	102.1 人	102.4 人
外 来 患 者 数 (1 日 平 均)	113.4 人	115.2 人
病 床 利 用 率	85.1%	85.3%

注1：平成30年度は4月から12月までの実績

注2：許可病床は120床

11 緑市民病院における入院患者数等の状況

区 分	24 年 度	30 年 度
入 院 患 者 数 (1 日 平 均)	94.8人	183.1人
稼働病床利用率	69.0%	89.3%
稼働病床数	(4月～6月) 100床	205床
	(7月～3月) 150床	

注1：平成30年度は4月から12月までの実績

注2：許可病床は300床

12 緑市民病院指定管理者に対する交付金の状況

(単位：千円)

区 分	24 年 度	30 年 度
政 策 的 医 療 金 交 付	200,000	200,000
円 滑 導 入 金 交 付	300,000	—
計	500,000	200,000

注1：国及び県補助金相当額は除く

注2：1千万円以上の施設・設備整備については1億円を上限として本市において負担

13 経営形態別の主な制度比較

区 分	地方公営企業法の全部適用 (例)西部医療センター	地 方 独 立 行 政 法 人 化	
		公 営 企 業 型	公 立 大 学 法 人
病 院 運 営	市の方針を踏まえた病院運営を実施 (例)小児・周産期医療、 がん医療、脊椎医療	市が策定する中期目標に基づき作成する中期計画に基づいて病院運営を実施	
一般会計からの財源措置	総務省の繰出基準に基づく補助金、負担金等 (例)31年度一般会計繰入金： 2,207百万円	地方公営企業に準じた取扱い	地方独立行政法人法に基づく運営費等を交付
資 金 調 達	法令に基づく長期借入金、債券発行が可能 (例)31年度企業債： 214百万円	長期借入金及び債券発行が不可能(ただし、設立団体からの長期借入金を除く)	
予 算 執 行	単年度主義、複数年契約は限定的	法人が予算編成を行い、契約は複数年契約が可能	
職員の身分	公務員	非公務員	
職員の採用	人数及び時期については予算議決が必要、採用及び職の設定については人事委員会の決定が必要	人数、時期及び必要な職を法人の判断で設定することが可能	
給与の設定	国、地方自治体及び民間事業者等の同一又は類似の職種の従事者の給与を考慮し設定	独自の給与体系を設定することが可能	
議会の関与	条例の制定・改廃、予算の議決、決算の認定等	定款、中期目標、料金上限に関する議決、運営費交付金等に係る予算の議決等	

指定管理者制度の導入	民間譲渡
市立病院として実施すべき医療を基本協定書等で明記し、市の方針を踏まえた病院運営を実施	譲渡先事業者の経営方針に基づく病院運営を実施
地方公営企業と同様の考え方による財源措置なし	財源措置なし
指定管理者独自の資金調達	譲渡先事業者独自の資金調達
—	—
非公務員	非公務員
指定管理者の方針に基づく職員の採用	譲渡先事業者の方針に基づく職員の採用
指定管理者独自の規定により給与等を設定	譲渡先事業者独自の規定により給与等を設定
条例の制定・改廃、予算の議決、決算の認定等	議会の関与なし

14 駐車場使用料の消費税率引上げによる影響

(単位：円)

駐 車 時 間	税 率 8 % の 場 合	税 率 10 % の 場 合
30 分 以 内	無 料	
1 時 間 ま で	100	110
1 時 間 30 分 ま で	160	160
2 時 間 ま で	210	220
2 時 間 30 分 ま で	270	270
3 時 間 ま で	320	330

15 有料個室の利用率の状況

区 分		特 別 室 使 用 加 算 額	利 用 率
		円	%
東 部 医 療 セ ン タ ー	特 別 室	12,000	78.4
	特 A 室	8,000	87.0
	特 B 室	6,000	93.6
	特 C 室	3,000	97.7
西 部 医 療 セ ン タ ー	特 別 個 室 S	25,000	17.6
	特 別 個 室 A	20,000	48.4
	特 別 個 室 B	15,000	84.0
	一 般 個 室 A	8,000	81.5
	一 般 個 室 B	7,000	89.5

注 1 : 特別室使用加算額には消費税及び地方消費税の額を含まない

注 2 : 平成30年4月から平成31年1月までの実績

